

二丈中学校だより「真理」(まこと) 第3号

校訓 自主 共感 健康

めざす学校像 「人にやさしい 自然にやさしい はずむように学び合う学校」

糸島市立二丈中学校 平成27年6月18日(木) (文責 校長 坂本美紀子)

中体連 糸島区陸上競技大会開催

6月13日(土)に、糸島区中体連夏の大会のスタートとなる陸上競技大会が、博多の森陸上競技場で開催されました。二丈中陸上部の成績は、総合が男子4位、女子5位(上位の学校との差がわずか男子1点、女子0.5点)、個人は、1位~3位11人(リレー1)、4位~6位17人(リレー3)と大健闘しました。特に、2年生の夏木君は、2年男子1500mで大会新記録(タイム4分26秒5)を樹立しました。筑前地区大会(選手22名出場)での、福岡県大会出場をかけた挑戦が、大いに期待できます。



なお、夏の糸島区大会は、7月4日(土)~12日(日)に各競技が行われます。大会では、優勝めざして、日ごろの練習の成果をすべて出し切るとともに、応援および大会運営をしている方々への感謝や笑顔のあいさつを忘れずに試合に臨んでほしいと思います。二丈健児の活躍を期待しています。

糸島区陸上競技大会成績(3位まで)

順位	氏名(男子)	種目	順位	氏名(女子)	種目
優勝	夏木俊輔(2年)	2年1500m	優勝	谷沙也加(1年)	1年100m
優勝	山口大也(3年)	共通200m	2位	岩永和佳南(3年)	3年800m
2位	山口大也(3年)	3年100m	2位	重富和楽(3年)	共通1500m
3位	後藤翔太(2年)	2年1500m	3位	夏木亜美(2年)	共通1500m
3位	居石正道(3年)	共通3000m	3位	重富和楽(3年)	3年800m
3位	古賀千晴(2年) 谷沙也加(1年) 坂口菜菜(1年) 中山歩優(2年)	低学年400mリレー			



九大連携「食育」の授業実施(3年)

6月6日(土)に、九州大学「APiQ」の学生による「食育」をテーマにした授業を行いました。授業では、お米ができるまでの過程と農作業について学習した後に、赤米農家で有名な吉住公洋さん、二丈中出身の農家松崎治久さんを講師に招いて、「米づくりにおけるこだわりや想い」を話していただきました。その後、全員で、お二人が生産されているお米でにぎったおにぎりを食べました。最高においしかったです。お二人の話聞いて「農家としての存在価値やクオリティーの高さを追究してあること」「自分が生産するものに自信と誇りを持ってあること」が共通していると感じました。最後に「食べ物は、遠くのものより近くで出来たものを食べたほうが良い。地元で生産された安全な米やものを食べて欲しい」と話されました。今後は、この授業を起点に、家庭科や総合的な学習で、「弁当作り」につながる「食育授業」を展開していきたいと考えています。



【6・7月の主な行事予定】

6/20日(土) 学校公開日、授業参観、学級懇談会	4日(土) 区大会(野球、ソフトボール、水泳)
23日(火) 福岡県学力調査(2年)	5日(日) 区大会(野球)
29日(月) ネットによる誹謗中傷防止学習	9日(木) 私立高校訪問(3年)
7/1日(水) 租税教室(3年)	11日(土) 区大会(サッカー、バレー、バスケット、柔道)
2日(木) 部活動激励会、全校集会	12日(日) 区大会(サッカー、バレー、バスケット、剣道)
アプローチェレッスン(小6生来校)	17日(金) 終業式

第1回 地域貢献活動実施(1・2年)

6月6日(土)に1・2年生が、深江、一貴山校区の各地で地域貢献活動を行いました。この活動は、地域・保護者と協働して子どもたちを育てていく学校、コミュニティースクールとしての活動の一つです。

1年生は、浜窪海岸、浜窪の高嶽神社、深江の羅漢川周辺の清掃活動、2年生は、二丈交流体験広場と深江公民館裏の公園の清掃活動を行いました。生徒たちにとっては、自分たちが住んでいる地域環境に目を向けるきっかけになるとともに、日ごろお世話になっている地域の環境を守る一人であるという自覚を強めた一日となったようでした。



★神社の掃除をして、結構ゴミが多かったし汚れていただけ、時間いっぱいしてきれいになりました。地域の人も喜んでくれたのでうれしかったです。今まで、あまり地域のための活動はやってなかったけど、このような活動をして、活動の大切さや参加するという意味を前よりも実感することができました。また、このような活動に参加していきたいです。

★地域貢献活動を行って、海岸があんなに汚れているとは知らなかったで、とても驚きました。でもその汚なかった海岸がきれいになると、とてもスッキリしました。そしてポイ捨てなどをしている人たちがいたら出来る限り注意したり、自分でも気をつけるようにしたいと思います。また、ゴミが落ちていたりしたらごみを拾っていくような行動を常に心がけていきたいなあと思いました。また、地域貢献活動をやりたいです。

★僕は地域貢献活動をして、深江に大量のゴミが落ちていることや深江は自然が豊かで生き物がたくさんいることがわかりました。ゴミを拾っていると、とてもキリがなさそうな所や汚いゴミがたくさん落ちていたりしました。だから僕は、ゴミを道端に捨てている人を見たら指摘したり、自分で持ち帰ったりしていきたいです。あと、深江の川でペットボトルを拾ったらドジョウがいたりしました。この自然を守っていきたいです。

PTA活動

○7月15日(水) 19:30から地区・研修合同懇談会を開催します。「アクティブスペース智」代表 上妻智子さんによる講演(演題「子どもの夢と親の関わり~やりたいことを見つけるために大切なこと~」)およびグループ別懇談会を行います。多くの保護者の皆様のご出席をよろしくお願いいたします。

【コーヒースタンド】

まず、日本経済新聞のコラムから。「昭和のはじめ、新興の国際都市東京を、多くの外国人が仕事や観光で訪れた。彼らが口をそろえて感心したのが『上品で、すてきで、心のこもったもてなし』だったそうだ。英国の外交官婦人として日本に滞在していたキャサリン・サンソムが、手記にそう記している。案内人の手厚いサービスから普通の人たちの丁寧なお辞儀まで、何がこのもてなしを生んだのか。親切心。寛大さ。古くからの伝統。さらには自分たち自身への誇りがあってのことだろうと彼女は推測する。(大久保美春訳『東京に暮らす』)この美しい自然や文化、暮らし方を誇り、自慢したくなるのは当然だとも語った。」

同じように、二丈地区、糸島市も美しい自然や文化、歴史に恵まれ、暮らしやすい地域である。二丈中学校では、「ふるさと二丈教育」を通して、主体的・多角的に地域を学び、地域とふれあい、地域に働きかける学習を進めている。二丈の歴史、伝統文化(盆踊り、深江放生会ばやし等)を学習する地域学習や地域貢献活動もその一つである。生徒たちには、二丈のよさを知り、心のふるさと二丈を愛し、誇りに思ってもらいたい。

